

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策として訓練は充実してきたと考えるが、備蓄については今の備えでは不十分だと感じる。	非常時対応が出来るよう、引き続き訓練の継続と、備蓄の見直しと充実をはかる。	備蓄品目と定数を決める。水・非常食に関しては、消費期限内の交換時期を決め管理する。	1ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた支援、「看取り」についての指導は行っているが、職員の入れ替わりがある為、「終末期ケア」の実践経験が不十分。	「終末期のマニュアル」作成と、全職員への教育・指導を充実させる。	看護職員を中心に、連携医療機関の主治医の意見・指導を仰ぎ、「終末期のマニュアル」作成を行う。職員の教育と指導を行う。	12ヶ月